

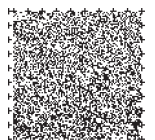
3-1 人権尊重・権利擁護

- ◆障がいのある人もない人も、すべての人が社会の構成員として互いに包み支え合う社会をめざす、社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の普及に努めます。
- ◆福祉教育や交流活動、ボランティア活動などをさらに充実し、市民一人ひとりが障がいや病気に対する正しい理解を深め、差別や偏見、非協力、敬遠などの意識上の障壁（バリア）を取り除く「心のバリアフリー」を推進します。
- ◆市内5箇所の地域包括支援センターを活用した相談事業を推進するとともに、成年後見制度の利用支援をさらに進め、障がい者の権利擁護体制を充実します。
- ◆久喜市社会福祉協議会による「あんしんサポートねっと」の利用促進など、必要な福祉サービスを適切に利用するための支援を進めます。

（1）心のバリアフリーの促進

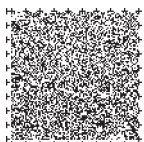
①ソーシャルインクルージョンの普及

小項目	現況	内容および目標
市役所職員に対する研修の実施	ガイドヘルプ研修（新規採用職員全員） 【平成23年度実績】 手話研修 10人	新規採用職員研修の一環としてガイドヘルプ研修を実施するとともに、窓口業務の担当課を中心に手話研修を実施するほか、窓口業務の対応向上に向けた研修を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
意識啓発・普及	広報「くき」等の活用により啓発・普及を実施	広報掲載やポスター掲示等により、エイズ・HIV感染、ハンセン病、難病、精神疾患等に関する正しい知識の普及啓発を行い偏見や差別意識の解消に努めるとともに、患者、家族のQOL（生活の質）の維持向上と適切な療養環境を整備するため、保健・福祉・医療が連携を強化し、支援体制を整備します。 【平成29年度目標 継続実施】



②福祉教育の充実・交流活動の推進

小項目	現況	内容および目標
小地域福祉活動（社会福祉協議会）の促進	ふれあい・いきいきサロン 24 箇所	集会所等を中心とした、年齢・障がいの有無を問わず、だれもが参加できる気軽な寄り合いである「ふれあい・いきいきサロン」の開設や福祉ニーズ発見のための小地域ネットワーク活動、近隣の助け合い活動など、地域住民の福祉にかかる住民主体の活動（小地域福祉活動）を推進します。 【平成29年度目標 拡大】
福祉教育の実施	出前講座、市民大学での講座の実施	出前講座や市民大学での講座等において、年代に応じた市の障がい福祉施策等の障がい福祉教育を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
小中学校のボランティア・福祉教育の充実	高齢者・障がい者擬似体験の実施	総合的な学習の時間等において、アイマスク体験や車椅子体験等を実施し、障がいのある方への接し方についての学習機会を充実します。 【平成29年度目標 継続実施】
福祉教育の推進	福祉のまちづくり講座（出前講座）、ボランティア体験学習、学校での福祉体験の実施	地域における障がい者の生活や権利擁護、障がい者の方からの講話等を行い、市民が障がいに対する理解を深めるよう支援します。 【平成29年度目標 継続実施】
当事者同士の支え合いの支援（ピアサポート）	当事者による相談の実施	当事者または家族からの相談に応じてアドバイスをを行い、関係機関と協力して解決に導く相談活動を推進します。 【平成 29 年度目標 継続実施】



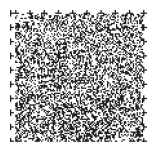
③ボランティア活動の促進

小項目	現況	内容および目標
社会福祉協議会ボランティアセンターの充実	住民要望の高い講座の開催 【平成22年度実績】 精神保健 20人 傾聴 30人の養成	精神保健・傾聴などのボランティアを養成します。 【平成29年度目標 継続実施】
	地域ボランティアの育成	点訳・朗読・手話・ふれあい電話・ガイドヘルプボランティア等、各種講座を実施します。 【平成29年度目標 充実拡大】
	ボランティア体験 【平成22年度実績】 48プログラム 参加者 220人	ボランティアを始めるきっかけづくりとして、夏休みを中心に子どもから大人まで、市内福祉施設等でボランティア交流の体験を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
	ボランティア派遣調整・啓発・情報提供 【平成22年度実績】 調整 367件 依頼 72件 情報提供 79件 相談 895件	地域ですべての人が自分らしく生活することを支援するボランティアの派遣調整・啓発・情報提供を行います。 【平成29年度目標 充実拡大】

(2) 権利擁護の推進

① 権利擁護相談体制の充実

小項目	現況	内容および目標
地域包括支援センターの充実	市内5箇所の地域包括支援センターを設置	地域や医療・保健・福祉の関係機関等との連携を図り、高齢者虐待の早期発見・早期対応を行うとともに、高齢者の総合相談・支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
人権相談・女性相談の充実	毎月1回、市内4箇所で相談所を開設	市民の基本的な人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚を図るため、人権相談・女性相談所開設の広報及び相談体制を充実します。 【平成29年度目標 相談の利用拡大】



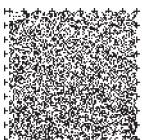
女性の悩み（カウンセリング）相談事業の充実	実施日 毎月2回 （第1・第3金曜日） 午後1時～午後5時	日常生活におけるさまざまな悩みや配偶者等からの暴力による相談に応じるため、女性カウンセラーによる相談を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
-----------------------	-------------------------------------	--

② 福祉オンブズパーソン制度の活用促進

小項目	現況	内容および目標
福祉オンブズパーソン制度の活用促進	随時受付 オンブズパーソン2人を委嘱 制度の周知を図るため、ホームページ、パンフレット、広報紙により周知	健康福祉サービス利用者の権利を守り、サービスの充実につなげるため、健康福祉サービスに関する苦情申立てについて、福祉オンブズパーソンが公正・中立な立場で調査・判断し、市または事業者に対し、意見や是正等の措置を勧告・要請する福祉オンブズパーソン制度の活用を促進します。 【平成29年度目標 継続実施】

③ 福祉サービス利用援助事業の促進

小項目	現況	内容および目標
あんしんサポートねっこの充実・利用促進	平成23年度より埼玉県社会福祉協議会を含む三者契約から、利用者、久喜市社会福祉協議会における二者契約へ移行	判断能力が不十分なため日常生活を営むために支障がある高齢者、知的障がい者、精神障がい者等に対し、利用契約を結び、生活支援員や専門員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用援助、生活費等の払い出し、書類等の預かり援助、その他福祉サービスの適切な利用のための一連の支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

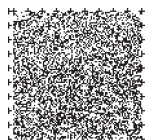


④ 成年後見制度の利用支援

小項目	現況	内容および目標
成年後見制度の利用支援	【平成22年度実績】 障がい者 0件 高齢者 1件	成年後見制度の利用が必要であるにもかかわらず、本人に2親等内の親族がなく、成年後見の審判の請求を行おうとする4親等内の親族も明らかでないため、その利用が困難な高齢者、知的障がい者及び精神障がい者に対し、市長が成年後見の審判の請求を行うとともに、申立費用の負担や後見人への報酬の助成を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

⑤ 虐待防止の推進

小項目	現況	内容および目標
障がい者虐待防止の体制整備の推進		虐待防止センターの設置に向け、障がい者虐待防止対策支援事業や地域移行のための安心生活支援事業の活用等により、関係機関との連携強化や相談体制の強化等の推進を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】



3-2 障がい者の自立支援

- ◆障がい者一人ひとりが、その人らしい暮らしを送るために必要なサービスを利用できるよう、訪問系サービスや日中活動系サービス、居住系サービス、補装具の給付などの障害福祉サービスを確保し、適切な利用を支援します。
- ◆障がいの種類に応じた個別の相談支援を充実するとともに、コミュニケーションや移動、日常生活用具利用などの支援など、地域生活支援事業を充実します。
- ◆就労を希望する障がい者に対し、国や県と連携した就労移行支援、就労継続支援を推進するとともに、公共職業安定所（ハローワーク）や事業主等との情報共有や理解・協力のもと、障がい者の雇用や就労機会の拡大を進めます。
- ◆複数のサービスを利用する障がい者に対しサービス利用計画を作成し円滑なサービス利用を支援するとともに、精神障がい者の退院後の生活を専門家や家族とともに支える体制など、地域の関係機関の連携による障がい者の自立支援を推進します。

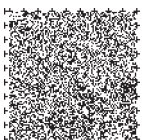
（1） 訪問系サービスの推進

① 居宅介護の充実

小項目	現況	内容および目標
居宅介護（ホームヘルプサービス）の充実	【平成22年度実績】 身体障がい者 67人 年間 12,444.5 時間派遣 知的障がい者 26人 年間 3,061.5 時間派遣 精神障がい者 28人 年間 3,630.5 時間派遣 障がい児 7人 年間 450.5 時間派遣	入浴、排泄、食事の介護など、在宅生活における介護サービスを提供します。 【平成29年度目標 継続実施】

② 重度訪問介護の促進

小項目	現況	内容および目標
重度訪問介護の促進	【平成22年度実績】 身体障がい者 7人 年間 5,821.5 時間派遣	重度の肢体不自由者であって常に介護を必要とする人に対する入浴、排泄、食事の介護及び移動の介護等を総合的に実施します。 【平成29年度目標 継続実施】



③ 行動援護の促進

小項目	現況	内容および目標
行動援護の促進	【平成22年度実績】 知的障がい者 19人 年間 2,707.5時間派遣 精神障がい者 1人 年間 255時間派遣 障がい児 54人 11,563時間派遣	著しい行動障がいをもつ知的障がい者（児）、精神障がい者で常に介護を必要とする人に対し、移動の介護、危険回避のための援護などの支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

④ 同行援護の促進

小項目	現況	内容および目標
同行援護の促進	平成23年10月から実施	視覚障がいにより移動に著しい困難を有する障がい者に対し、外出時における必要な支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

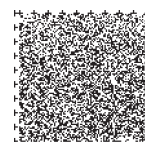
⑤ 重度障害者等包括支援の促進

小項目	現況	内容および目標
重度障害者等包括支援の促進	利用者なし	常に介護を必要とする人であって、その必要度が著しく高い障がい者に対し、居宅介護などの障害福祉サービスを包括的に提供します。 【平成29年度目標 継続実施】

(2) 日中活動系サービス（施設）の促進

① 療養介護（医療型）の促進・利用充実

小項目	現況	内容および目標
療養介護の充実	【平成22年度実績】 入所者2人	療養介護事業所における対象者に対し、適切な療養介護を促進します。 【平成29年度目標 継続実施】



② 生活介護（福祉型）の利用促進

小項目	現況	内容および目標
生活介護の利用促進	【平成22年度実績】 身体障がい者 36人 知的障がい者 74人 精神障がい者 1人	常に介護を必要とする人に対し、主に日中に障がい者施設等で行われる入浴、排泄、食事等の介護や創作的活動、生産活動等の支援を実施します。 （いちょうの木、けやきの木、くりの木、あゆみの郷、ゆう・あいにおいても平成24年度からサービス提供） 【平成29年度目標 継続実施】

③ 自立訓練（機能訓練・生活訓練）の促進

小項目	現況	内容および目標
訓練施設等の活用	埼玉県総合リハビリテーションセンター及び国立障害者リハビリテーションセンター、埼玉障害者職業センター	障がい者の社会参加促進のため及び就職に必要な技能と知識を得るため訓練施設等の活用を促進します。 【平成29年度目標 継続実施】

④ 就労移行支援

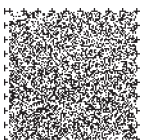
小項目	現況	内容および目標
【(6)① p.41参照】		

⑤ 就労継続支援

小項目	現況	内容および目標
【(6)② p.42参照】		

⑥ 地域生活支援

小項目	現況	内容および目標
【(5) p.33参照】		

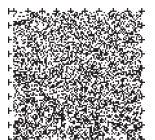


⑦ 障害児通所支援

小項目	現況	内容および目標
児童発達支援	障害者自立支援法による 児童デイサービス（未就 学児） 【平成 22 年度実績】 30人	児童発達支援センター等の施設において、日常生活における基本的な動作の指導や技能の習得、集団生活への適応訓練等を行います。（平成24年4月施行） 【平成29年度目標 継続実施】
医療型児童発達支援	—	肢体不自由の児童について、医療型児童発達支援センターまたは指定医療機関等において、児童発達支援及び治療を行います。（平成24年4月施行） 【平成29年度目標 継続実施】
放課後等デイサービス	障害者自立支援法による 児童デイサービス（就学 児） 【平成 22 年度実績】 74人 特別支援学校等放課後児 童健全育成事業 【平成 22 年度実績】 21人	学校（幼稚園及び大学を除く。）に就学している障がい児について、授業の終了後又は休業日に児童発達支援センター等の施設において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行います。（平成24年4月施行） 【平成29年度目標 継続実施】
保育所等訪問支援	—	保育所などの施設に通う障がい児について、施設を訪問し、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援等を行います。（平成24年4月施行） 【平成29年度目標 継続実施】

⑧ 短期入所の促進

小項目	現況	内容および目標
短期入所（ショートステイ）の促進	【平成 22 年度実績】 身体障がい者 7人 年間 162 日利用 知的障がい者 33人 年間 1,064 日利用 精神障がい者 1人 年間 8 日利用 障がい児 6人 年間 212 日利用	障がい者の家族等介護者の疾病その他の理由等で、障がい者が一時的な都合により施設の利用が必要になった際に適切な支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】



（3） 居住系サービスの推進

① ケアホームの充実

小項目	現況	内容および目標
ケアホームの充実	【平成22年度実績】 知的障がい者 33人 精神障がい者 2人	障がい者が施設を出て、介護を共同で受けながら生活する施設であるケアホームへの移行を促進します。 【平成29年度目標 拡大・充実】

② グループホームの充実

小項目	現況	内容および目標
グループホームの充実	【平成22年度実績】 知的障がい者 1人 精神障がい者 7人	障がい者が施設等を出て、地域で生活するための基盤となる住居について適正な利用を促進します。 【平成29年度目標 拡大・充実】

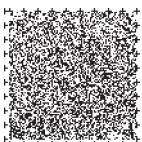
③ 福祉ホーム・生活ホームの充実

小項目	現況	内容および目標
福祉ホーム・生活ホームの充実	【平成22年度実績】 生活ホーム市内なし 市外施設利用者 4人	住居を必要としている障がい者に、低額な料金で、居室等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を実施します。 【平成29年度目標 拡大・充実】

（4） 補装具の給付

① 補装具の給付

小項目	現況	内容および目標
補装具の給付と修理	身体障がい者補装具給付事業 【平成22年度実績】 交付 124件 修理 112件 合計 236件	身体障がい者に対し、日常生活に支障をきたしている身体の損傷を補うために、補装具の交付、修理を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

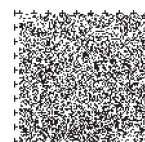


車椅子等の貸出	【平成22年度実績】 車椅子貸出 425件 点字器 5件 白杖 28件	久喜市社会福祉協議会において、身体障がい者等に対し、日常生活に支障をきたしている身体の損傷を補うために、車椅子等を貸出します。 【平成29年度目標 継続実施】
---------	--	--

（5） 地域生活支援の充実

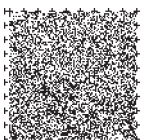
① 相談支援機能の強化

小項目	現況	内容および目標
相談体制の充実	幸手保健所管内3市3町が共同で、埼玉北障害者生活支援センター「きらら」等を設置 主に身体障がい者に関する相談事業所1箇所 主に知的障がい者に関する相談事業所2箇所 主に精神障がい者に関する相談事業所2箇所	「サービス等利用計画作成」の対象者の大幅な拡大に伴い、現行の障がい別相談拠点5箇所以外の相談支援事業者の充実に努めます。 また、幸手保健所管内における総合的な相談業務を行う「基幹相談支援センター」の設置についての検討を実施します。 【平成29年度目標 充実】
	【平成22年度実績】 なんでも相談等 1,141件	統一したフェースシートで相談をうけ、関係機関と連携しながらワンストップで対応する相談支援について、多くの問題を抱える家族に対する積極的な取り組みや研修の充実により、地域と連携して相談を解決できるしくみをつくります。 【平成29年度目標 拡大】
	【平成22年度実績】 健康相談 3,435人	健康増進や生活習慣病等の予防に関する情報の提供や正しい知識の普及を図り、健康づくりを支援するため、健康相談を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
	年金相談 年12回（本庁9回、各支所1回） 窓口相談	社会保険労務士による障害基礎年金についての相談、指導を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】



② コミュニケーション支援の充実

小項目	現況	内容および目標
コミュニケーション支援	【平成22年度実績】 手話通訳者派遣事業 300件 要約筆記奉仕員派遣事業 2件	聴覚障がい等のため意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に、手話通訳などの方法により、障がい者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を実施します。（久喜市社会福祉協議会に委託） 【平成29年度目標 継続実施】
	【平成22年度実績】 手話通訳者養成講座（基本課程） 22人受講	手話通訳者養成講座について、基本課程と応用実践課程を隔年で実施します。（久喜市社会福祉協議会に委託） 【平成29年度目標 継続実施】
広報の充実	議会だよりの発行 議会広報紙音訳版 郵送対象者 24人	視覚障がい者のための聴く広報として、「議会だよりのCD等に録音したものを作成して配布（郵送）します。 【平成29年度目標 継続実施】
	テープ広報発行 広報紙音訳版 郵送対象者 24人	視覚障がい者のための聴く広報として、「広報くき」・「広報くきお知らせ版」をCD等に録音したものを作成して配布（郵送）します。 【平成29年度目標 継続実施】
	社協だよりの発行 6回/年 全戸配布	地域で暮らすために必要な情報（特に公的以外のサービス）の提供や利用方法、相談窓口などの案内、ボランティア団体の啓発ページ等を掲載した「社協だよりの発行」を発行します。 視覚障がい者のための聴く広報として、「社協だよりのカセットテープ又はCDに録音したものを作成して配布（郵送）します。 【平成29年度目標 継続実施】
ホームページの充実	随時更新	ホームページに文字拡大機能、文字色・背景色変更機能を導入し、視覚障がい者に配慮します。 【平成29年度目標 継続実施】



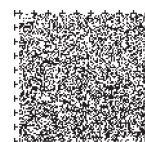
社会活動への参加促進	各種講演会、市民懇談会事業等	市の主催する会議、講演会、市民懇談会等の諸行事に手話通訳者を配置します。 【平成29年度目標 継続実施】
保健事業日程表の作成	【平成22年度実績】 17人配布	継続的に保健事業日程に関する情報提供を行うため、保健事業日程表の点字版を発行し希望者へ配布するとともに、保健センターや公文書館への設置を行います。 【平成29年度目標 継続実施】

③ 日常生活用具の利用支援の充実

小項目	現況	内容および目標
日常生活用具の給付	日常生活用具給付等事業 【平成22年度実績】 2,079件	重度障がい者に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具の給付または貸与を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

④ 移動支援の充実

小項目	現況	内容および目標
在宅障がい者社会活動等の支援	【平成22年度実績】 身体障がい者 28人 年間 3,029.5時間派遣 知的障がい者 31人 年間 2,111時間派遣 精神障がい者 2人 年間 112.5時間派遣 障がい児 34人 年間 2,601時間派遣	障がい者が公的機関や、買物等の外出をする場合など、社会生活上必要不可欠な外出を援助するため、ホームヘルパーを派遣し、付き添いを実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
身体障がい者自動車運転免許取得補助事業	【平成22年度実績】 1件 120,000円	運転免許を所持することにより就労等が見込まれる障がい者に対し免許取得費用の一部を補助します。 【平成29年度目標 継続実施】
身体障がい者自動車改造補助事業	【平成22年度実績】 5件 413,000円	自動車改造することにより、就労等が見込まれる障がい者に対し自動車改造費用の一部を補助します。 【平成29年度目標 継続実施】



⑤ 地域活動支援センターの利用促進

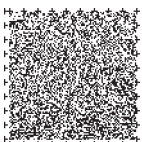
小項目	現況	内容および目標
地域活動支援センター事業の充実	地域活動支援センター計4箇所設置 (Ⅰ型2箇所、Ⅱ型1箇所、Ⅲ型1箇所)	障がい者等の社会参加および自立の促進を図るため、創作的活動および生産活動の機会等、また情報提供および相談・交流の場を提供します。 【平成29年度目標 利用促進】

⑥ 地域自立支援協議会の促進

小項目	現況	内容および目標
関係機関や各種団体等との連携強化	定例協議会、行政担当者会議、運営会議、調整会議、各障がい種別部会、個別支援会議を開催	各種ネットワーク会議や連絡会議等への出席の他、必要に応じ、福祉・介護・教育・医療関係機関や、地域ボランティア等との連携を強化し適切な指導・支援を実施します。(幸手保健所管内3市3町の広域設置) 【平成29年度目標 利用促進】
障がい者ニーズの把握	各障がい者団体との定期的な協議の中でニーズを把握	障がい者が地域で生活していく上での問題点等を把握・分析し関係機関、関係各課と協議します。 【平成29年度目標 継続実施】

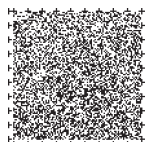
⑦ その他事業の充実

小項目	現況	内容および目標
障害児(者)生活サポート事業	【平成22年度実績】 13事業所119人利用	障がい児・者の生活に合わせた、障がい者の一時預かり、介護人の派遣、障がい者の送迎、障がい者の外出援助など、登録された民間のサービス団体による介護サービスを実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
福祉有償運送	市内登録事業者数 7事業所	NPO法人、社会福祉法人などの非営利法人が、高齢者や障がい者等の公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に有償で行う移送サービスを実施します。 【平成29年度目標 継続実施】



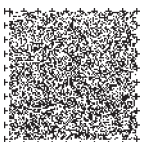
第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

日中一時支援事業	【平成22年度実績】 身体障がい者 2人 314回 知的障がい者 17人 274回 障がい児 4人 111回	障がい者等に活動の場を提供し、障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
障がい者生活支援の充実	障害者生活支援センターを対象地域3市3町で5法人に委託 【平成22年度実績】 利用人数 214人 延利用人数 2,167人 延支援件数 7,003件	在宅の障がい者に対し、在宅サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、ピアカウンセリング、介護相談及び情報提供等、在宅障がい者の自立と社会参加の支援を行います。 【平成29年度目標 利用促進】
	埼玉県障害者福祉資金貸付 【平成22年度実績】 実績なし	障がい者の住宅資金・事業資金・社会参加資金・団体事業資金について、埼玉県の制度による資金貸付を行います。 【平成29年度目標 継続実施】
重度障害者在宅就労促進特別事業	【(6)① p.41 参照】	
知的障がい者職親利用の促進	【(6)① p.41 参照】	
更生訓練費支給事業	【(6)① p.41 参照】	
紙おむつ給付の充実	【平成22年度実績】 支給者数 78人延べ845件 事業費 3,015,410円	18才以上の重度心身障がい者で在宅で常時おむつを必要としている人に1回/月おむつを給付します。 【平成29年度目標 継続実施】
訪問入浴サービスの充実	身体障がい者入浴サービス 【平成22年度実績】 利用者 9人 利用延べ回数 247回	家庭において独力または家族の介護での入浴が困難な身体障がい者に対し、居宅に簡易浴槽を持ち込んで部屋で入浴する、巡回型入浴サービスを実施します。 【平成29年度目標 継続実施】



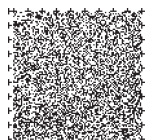
第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

配食サービス	【平成22年度実績】 身体障がい者 10人 知的障がい者 2人 精神障がい者 1人	身体障害者手帳1・2・3級または療育手帳の交付を受けている人のみで構成する世帯で、日常的に調理が困難な人に、栄養のバランスを考えたお弁当を自宅へ届けます。 【平成29年度目標 継続実施】
寝具乾燥消毒等サービス	【平成22年度実績】 利用人数 9人	在宅の18歳以上で身体障害者手帳1・2級の交付を受けている人で寝たきりの状態またはこれに準ずる状態の人に寝具の乾燥消毒や水洗いを行います。 【平成29年度目標 継続実施】
訪問理容サービス	【平成22年度実績】 利用人数 16人	在宅で、寝たきりまたはそれに準じた状態にあり、理容店へ行くことが困難な身体障害者手帳1・2級の人の自宅に理容師が訪問し、調髪等を行います。 【平成29年度目標 継続実施】
徘徊高齢者・障がい者探索システム	【平成22年度実績】 実績なし	18歳以上で療育手帳を受けている人などの家族に、携帯端末を貸与します。本人が行方不明になったとき、おおよその居場所をお知らせするとともに、家族の要請を受けた緊急対応員が急行し一時保護します。 【平成29年度目標 継続実施】
生活圏の拡大支援	【平成22年度実績】 福祉タクシー利用料助成 (初乗り料金相当額のチケット36枚/年) 交付者数 1,102人 助成件数 22,177件	在宅の障がい者の外出を容易にし、生活圏の拡大を図るため、制度の趣旨に沿った実施内容の検討を行います。 【平成29年度目標 継続実施】
	【平成22年度実績】 重度心身障がい者自動車燃料費助成 (500円分のチケット18枚/年) 交付者数 1,875人 助成件数 29,975件	在宅の障がい者の外出を容易にし、生活圏の拡大を図るため、制度の趣旨に沿った実施内容の検討を行います。 【平成29年度目標 継続実施】



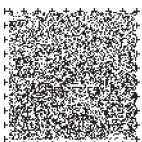
第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

社会参加事業の充実	手話奉仕員養成講座の実施 【平成22年度実績】 手話奉仕員養成講座（基本課程） 22人受講	手話通訳者養成講座について、基本課程と応用実践課程を隔年で実施します。（久喜市社会福祉協議会に委託） 【平成29年度目標 継続実施】
おもいやり駐車場制度の実施	平成23年10月から実施	公共施設などに設置されている車椅子利用者用駐車施設の適正利用を推進するため、申請いただいた方に利用証を交付し、利用者は、車内に利用証を掲げることで、おもいやり駐車場の看板が設置されている駐車場に車両を駐車することができる制度を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
特別障害者手当等支給事業	【平成22年度実績】 特別障害者手当 1,089件 障害児福祉手当 714件 福祉手当（経過的措置） 70件	在宅の重度障がい者の精神的および経済的負担を軽減し、所得保障の一助とするため、以下の手当を支給します。 ①特別障害者手当 20歳以上で心身の障がいにより、日常生活で常時特別の介護を要する状態にある方（国民年金の1級程度の障がい重複するなど著しく重度の障がい状態にある方、及びそれと同程度以上と認められる方） 月額26,260円（平成24年4月現在） ②障害児福祉手当 20歳未満で、身体障害者手帳1級及び2級の一部の方、療育手帳④の方、常時介護が必要な精神障がい者、その他これと同程度の方 月額14,280円（平成24年4月現在） ③福祉手当（経過的措置） 制度改正（昭和61年4月1日）以前に20歳以上で、制度改正前の福祉手当を受給していた方のうち、特別障害者手当も障害基礎年金も受けられない方 月額14,280円（平成24年4月現在） ※所得制限あり 【平成29年度目標 継続実施】



第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

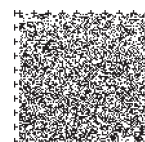
在宅重度心身障害者 手当支給事業	【平成22年度実績】 身体障害者手帳3級・療 育手帳Bの方 6,656件 上記以外の方 17,236件	在宅の重度心身障がい者の精神的および経済的負 担の軽減を図るため、住民税が非課税の身体障害 者手帳1～3級、療育手帳④・A・B、精神障害者 保健福祉手帳1級を所持している方に対し、年2回 （3月・9月）手当を支給します。 身体障害者手帳3級・療育手帳Bの方 月額3,000円 上記以外の方 月額5,000円 【平成29年度目標 継続実施】
特別児童扶養手当支 給事業（国手当）		20歳未満の精神または身体に一定の障がいのある 子どもを養育している方に対して手当を支給し、 精神的および経済的負担の軽減を図ります。 1級 月額50,400円（平成24年4月現在） 2級 月額33,570円（平成24年4月現在） ※所得制限あり 【平成29年度目標 継続実施】
難病患者見舞金支給 事業	【平成22年度実績】 521件	特定疾患医療受給者証、または小児慢性特定疾患 医療受給者証の交付を受けている方に対し見舞金 （年額1万円）を支給し、精神的な負担に対する 慰謝および経済的負担の軽減を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】



（6） 就労の促進

① 就労移行支援

小項目	現況	内容および目標
就職支度金支給事業	【平成 22 年度実績】 実績なし	障害者支援施設に入所及び通所している障がい者に訓練後の社会復帰の促進を図るため、就職支度金を支給します。 【平成29年度目標 継続実施】
更生訓練費支給事業	【平成 22 年度実績】 身体障がい者 1 人 知的障がい者 19 人 精神障がい者 9 人	障害者支援施設に入所及び通所している障がい者に訓練後の社会復帰促進を図るため、訓練費を支給します。 【平成29年度目標 継続実施】
重度障害者在宅就労促進特別事業	【平成 22 年度実績】 実績なし	バーチャル工房支援事業（埼玉県事業） 在宅の障がい者に対して住宅機器やインターネットを活用し、在宅等で就労するための訓練等の支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
障がい者雇用の促進	【平成 23 年 6 月 1 日現在】 2.39%	市職員における障がい者雇用率の向上を図ります。 【平成29年度目標 3.0%】
知的障がい者職親利用の促進	【平成 22 年度実績】 1人	知的障がい者の自立更生を図るため、知的障がい者を職親に預け、生活指導や技能習得訓練等を行い、就労に必要なことを身に着けることにより雇用の促進と職場の定着を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
就労移行支援	【平成 22 年度実績】 身体障がい者 2 人 知的障がい者 17 人 精神障がい者 5 人	一般企業等への就労を希望する方に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】



② 就労継続支援

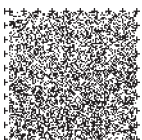
小項目	現況	内容および目標
就労継続支援	【平成22年度実績】 身体障がい者 8人 知的障がい者 57人 精神障がい者 8人	一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施します。 （あゆみの郷においても平成24年度からサービス提供） 【平成29年度目標 継続実施】

③ 障害者就労支援センターの充実

小項目	現況	内容および目標
障害者就労支援センターの充実	【平成22年度実績】 相談実績 1,340件 実習日数 273日 ジョブコーチ 337回 勤労実績 29件 職場開拓 642件	障がい者の一般就労の機会を拡大し、障がい者の自立と社会参加を促進するため、生活支援機能を付加し支援の充実を図るとともに、障がい者就業・生活支援センターとの連携を進めます。 【平成29年度目標 継続実施】

④ 公共職業安定所（ハローワーク）との連携

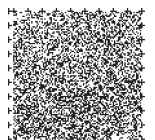
小項目	現況	内容および目標
公共職業安定所（ハローワーク）との連携	【平成22年度実績】 3市6町障がい者職業紹介状況 新規求職申込件数 515件 紹介件数 1,821件 就職件数 177件	就労希望者と公共職業安定所（ハローワーク）等関係機関との連携強化を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】



(7) 自立支援の推進

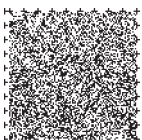
① サービス利用提供体制の強化

小項目	現況	内容および目標
サービス利用提供体制の強化	必要に応じて相談支援事業所に個別支援計画の作成を依頼	障害者自立支援法の計画相談支援の対象者が、平成24年度からは障害福祉サービス等を利用する全ての障がい者に拡大されることから、相談支援体制の充実とサービス提供事業者の育成・確保に努めます。 【平成29年度目標 充実】
精神保健相談の充実	【平成22年度実績】 来所相談 266件 電話相談 438件	障がい者福祉課、中央保健センター等において、精神保健に関する相談を受け、必要に応じて専門機関の紹介等を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
関係機関との連携	精神保健福祉担当者協議会 【平成22年度実績】 2回開催	各関係機関が情報交換や協議を行い、精神障がい者の社会参加促進及び精神障がい者やその家族等に対する地域理解を深め、精神保健福祉の推進と向上を図ります。 (協議会の構成) 久喜市社会福祉協議会、地域活動支援センター、福祉ホーム、グループホーム、医療機関、訪問看護ステーション、指定訪問介護事業所、就労支援センター、保健所、障がい者福祉課、中央保健センター等 【平成29年度目標 継続実施】



② 精神障がい者の退院支援

小項目	現況	内容および目標
病院・地域活動支援センターおよび保健所等との連携促進	退院後の在宅復帰支援の一環として、病院のソーシャルワーカーと地域活動支援センター（I型）支援員及び保健所精神保健相談員との連携	<p>地域における個別ケアの充実を促進するため、病院のソーシャルワーカーや保健所、地域活動支援センターの精神保健福祉士及び障がい者福祉課、中央保健センターの職員が連携して以下のような支援を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族への支援(サポート) ・ 在宅福祉サービスの活用 ・ 単身で退院する人への住宅入居等支援事業の活用促進 ・ 退院後の受け皿としてのグループホーム・ケアホームの支援充実 <p>【平成29年度目標 充実拡大】</p>



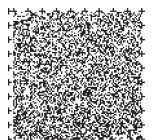
3-3 保健・医療

- ◆病気の予防や早期発見・早期治療のため、各種健康診査事業を充実するとともに、健康教育や健康相談、訪問指導などの取り組みを通じて、市民一人ひとりの健康づくりを支援します。
- ◆心の健康づくりのための健康教育や健康相談、精神障がいに対する正しい知識の普及や啓発、精神障がい者家族会等への支援など、精神保健活動を推進します。
- ◆妊婦・乳幼児の健康診査や母子訪問指導などを充実し、障がいを早期に発見し適切な療育につなげる仕組みを充実します。
- ◆障がい児が就学前から就学後にかけて一貫した療育支援が受けられるよう、関係機関との連携のもと、地域療育システムの充実を進めます。
- ◆障がい者が安心して保健医療サービスを利用できるよう、各種医療給付等の支援を進めるとともに、医療体制の整備を進めます。

(1) 保健活動の推進

① 健康づくりの推進

小項目	現況	内容および目標
母子保健事業の充実	【平成22年度実績】 母子訪問指導事業 2,872人 乳幼児健康診査事業 4,371人 乳幼児発達相談 140組 1才6か月児健診継続相談 86組 ことばの相談 233組 親子教室 389組	母子の健全育成を推進するため、母子保健事業の充実を図るとともに、乳幼児健康診査の結果、発達上要経過観察と判定された乳幼児やその保護者に対する事後指導事業を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
成人健康診査事業の充実	【平成22年度実績】 健康診査（生活保護受給者等対象） 50人 各種がん検診（子宮・乳・胃・肺・大腸・前立腺） 24,858人 肝炎ウイルス検診 421人 結核健康診断 147人 特定健康診査等 16,188人	生活習慣病などの障がいの原因となる疾病の予防や早期発見、早期治療につなげるため、成人健康診査事業の充実を図り、健診結果に基づく事後指導を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

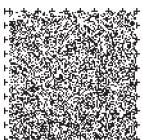


第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

健康教育および健康相談の充実	【平成22年度実績】 健康教育 10,035人 健康相談 3,435人	健康増進や生活習慣病等の予防に関する情報の提供や正しい知識の普及を図り、健康づくりを支援するため、健康教育や健康相談の充実を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
訪問指導の利用促進	【平成22年度実績】 168人	健康の保持・増進のため、保健師、栄養士、歯科衛生士等による訪問指導の充実を図るとともに、対象者把握のための関係機関との連携を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
インフルエンザ予防の促進	【平成22年度実績】 16,233人	65歳以上の市内在住者とともに、60歳以上65歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいを持つ身体障害者手帳1級相当の市内在住者に対するインフルエンザ予防を促進するため、インフルエンザ予防接種を実施します。（自己負担1,000円） 【平成29年度目標 継続実施】

② 精神保健活動の推進

小項目	現況	内容および目標
心の健康づくりの推進	【平成22年度実績】 講演会 1回	心の健康に関する講演会の開催や啓発用冊子の配布等により、心の健康づくりの啓発に努めます。 【平成29年度目標 継続実施】
精神保健相談の充実	【(7)① p.43 再掲】	
関係機関との連携	【(7)① p.43 再掲】	
地域活動支援センターⅢ型利用者への支援	市又は相談支援事業所にて随時実施	保健師、栄養士等が利用者に対する健康教育、健康相談を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
精神障がい者家族会等への支援		家族会等の活動に関する情報提供を行うとともに、家族会等に対して支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
精神障がい者の社会復帰相談指導事業の推進		精神障がい者の社会復帰に向け、地域移行支援、地域定着支援による個別指導を充実させるとともに、関係機関との連携を図りながら、地域移行・地域生活を可能とする地域の受け皿整備についても検討を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】



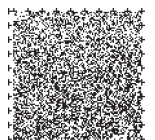
高次脳機能障害ピア ・カウンセリング 事業の促進	県事業	高次脳機能障がい者及びその家族等の相互援助や 相談・交流活動を促進します。 【平成29年度目標 継続実施】
--------------------------------	-----	---

③ 精神障がい者の退院支援

小項目	現況	内容および目標
病院・地域活動支援 センター及び保健所 との連携促進	【(7)② p.44 再掲】	

④ 難病対策の充実

小項目	現況	内容および目標
難病患者居宅介護事 業	【平成 22 年度実績】 実績なし	難病患者等の家庭等にホームヘルパーを派遣し、 入浴、排せつ、食事の介護など日常生活を営むの に必要な支援を提供します。 【平成29年度目標 充実拡大】
難病患者等短期入所 事業	【平成 22 年度実績】 実績なし	難病患者等の家族等介護者の疾病その他の理由で 難病患者等が一時的な施設の利用が必要となった 場合、適切な支援を提供します。 【平成29年度目標 充実拡大】
難病患者等日常生活 用具の給付	【平成 22 年度実績】 実績なし	難病患者等に対し、特殊寝台等の日常生活用具を 給付します。 【平成29年度目標 充実拡大】



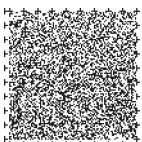
(2) 療育体制の充実

① 障がいの早期発見体制の充実

小項目	現況	内容および目標
妊婦健康診査の充実	【平成22年度実績】 1,127人	妊婦の健康管理の向上を図るため、妊婦健康診査の受診票、助成券を交付し受診を促進します。 【平成29年度目標 継続実施】
乳幼児健康診査の充実	【平成22年度実績】 4,371人	4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児を対象に健康診査を行い、異常の早期発見とともに、適切な事後指導を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
母子訪問指導の充実	【平成22年度実績】 2,872人	訪問指導が必要な未熟児・新生児・乳幼児・妊産婦等を対象に、助産師、保健師が訪問し、発育発達の確認、育児相談等を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

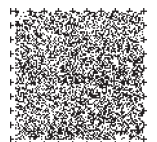
② 地域療育システムの充実

小項目	現況	内容および目標
発育発達相談事業の充実	【平成22年度実績】 1歳6か月児健診継続相談 86組 ことばの相談 233組 親子教室 389組 乳幼児発達相談 140組	乳幼児健康診査等において、経過観察が必要とされた乳幼児とその保護者に対し、相談・教室事業の利用を促し、適切な助言・指導を行うとともに、必要に応じ、関係機関と連携し、適切な支援を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
3歳児特別相談の充実	【平成22年度実績】 実施回数 6回 延参加人数 25人	3歳児健康診査後何らかの問題や発達に心配がある幼児とその保護者に対し、障がい等の早期発見、早期療育を目的として相談を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
発達障がい児対策の充実	県主催「発達支援マネージャー研修」「発達支援サポーター研修」への参加	発達障がいについて、市民や関係機関が正しく理解し、適切な対応を行うために、啓発活動や関係職員の積極的な研修参加を行うとともに、関係機関との連携を強化します。 【平成29年度目標 充実拡大】



第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

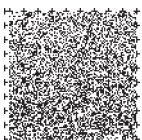
障害児等療育支援事業の充実	県事業	在宅の重症心身障がい児(者)、知的障がい児(者)、身体障がい児の地域における生活を支えるため、身近な地域で療育指導等が受けられる療育機能の充実を図るために行う障害児等療育支援事業（県事業）を促進します。 【平成29年度目標 継続実施】
おもちゃ図書館の整備、充実	【平成22年度実績】 延利用者数 2,199人 子育て相談件数 219件	障がいや発達に心配のある児童に遊び場を提供し、おもちゃを通してそれぞれの児童が持っている機能の発達を促すとともに、おもちゃ図書館相談員による子育て相談により、保護者の心理的負担を軽減します。 【平成29年度目標 継続実施】
ひよこ教室の充実	【平成22年度実績】 実施回数 22回 延参加人数 136人	就学前児童のうち障がいや発達に心配のある児童に対し、親子一緒の場で遊びながら情緒の発達を促します。 【平成29年度目標 充実拡大】
ことばのグループの充実	【平成22年度実績】 実施回数 11回 延参加人数 51人	就学前児童のうち発達に心配のある児童とその保護者に対し、言語聴覚士による助言・指導を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
ことばのグループ保護者指導の充実	【平成22年度実績】 実施回数 6回 延参加人数 31人	ことばのグループ修了児の保護者に対し、言語聴覚士による助言・指導を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
家庭児童相談室の充実	【平成22年度実績】 相談件数 611件	家庭児童の養育に関することや発達に関する相談を受け、必要に応じて専門機関の紹介を行うとともに、本庁及び各総合支所に家庭児童相談員を配置します。 【平成29年度目標 継続実施】
児童館の運営の充実	参加希望者に対して受け入れている	障がい児の事業への参加受入れを推進し、障がいのある子どもとない子どもの交流を図るとともに育児教室等への手話通訳者の配置を推進します。 【平成29年度目標 継続実施】
久喜市面接相談室の充実	原則として隔週水曜日午後2時30分から（6月～2月）	市内小中学校教職員が学校生活や就学等に関して教育相談にあたり、継続的な相談体制の充実を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】



（3） 保健医療体制の充実

① 医療給付等の充実

小項目	現況	内容および目標
重度心身障害者医療費助成制度	【平成22年度実績】 受給者 4,009人 総支給件数 67,003件	重度障がい者（身体障害者手帳1・2・3級、療育手帳④・A・B、65歳以上で高齢者の医療の確保に関する法律施行令別表各号に掲げる障がいに該当する方）を対象に医療機関等で保険診療を受けたとき、その医療費の一部負担金を支給します。 （平成24年度より市内医療機関等を対象に現物給付化の実施を検討） 【平成29年度目標 充実拡大】
自立支援医療の推進	【平成22年度実績】 精神通院医療 1,681人 更生医療 52人 育成医療（県事業）	従来、医療費のみの負担に着目した精神通院医療と、所得のみに着目した更生医療・育成医療の3つの医療制度を、「医療費と所得の双方に着目した負担」の仕組みに統合した、障害者自立支援法における医療費助成制度を推進します。 原則1割負担（負担軽減措置あり） 【平成29年度目標 継続実施】
子ども医療費の充実	平成23年12月1日現在 登録児童数 18,365人 平成23年4月～11月累計 総支給件数 141,111件	医療機関等で保険診療を受けたとき、入院については中学校卒業まで、通院については小学校卒業までの児童に対し、その医療費の一部負担金を支給します。 【平成29年度目標 継続実施】

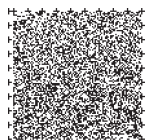


② 医療体制の整備

小項目	現況	内容および目標
初期及び第二次救急医療体制の整備	日曜日・年末年始の夜間と休日の午後及び夜間に初期救急医療を提供	白岡町との共同運営による休日夜間急患診療所において提供している初期救急医療について、今後も内容の充実を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
	東部北地区において、第二次救急医療に関する協議及び医療機関への補助を実施	第二次救急における広域的救急医療体制の充実を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
	埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会において、医療連携システムの構築・運用	広域医療圏における医療施設間の連携強化を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
障がい児（者）歯科保健・歯科診療の相談支援等	相談支援は随時	障がい児（者）歯科保健・歯科診療に関する相談支援および情報提供を行います。 【平成29年度目標 継続実施】

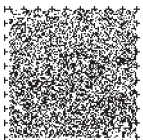
③ 福祉・保健・医療の連携促進

小項目	現況	内容および目標
福祉・保健・医療の連携のための環境づくり	各機関との連絡・調整機能の充実に努めている	福祉・保健・医療の連携を図りつつ、適切に役割分担しながら、サービスを総合的かつ効果的に提供する体制整備を進めます。 【平成29年度目標 充実拡大】



3-4 教育・保育

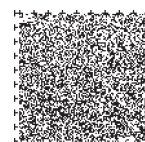
- ◆子どもたち一人一人の教育的ニーズにきめ細かく対応するため、実態に応じた指導や支援を行い、特別支援教育の充実を図ります。
- ◆特別支援学校等に通う児童生徒が居住地の学校において、共に活動する「支援籍学習」や、学校間の交流を推進します。
- ◆発達障がい等に対応した個別支援や、支援体制の整備など、小中学校における特別支援教育を充実します。
- ◆障がい児を受け入れる保育所・幼稚園の確保・充実を図るとともに、久喜市立のぞみ園での障がい児や保護者に対する支援など、障がい児保育を充実します。
- ◆特別支援学校に通う児童の放課後対策については、平成24年4月1日から実施される放課後等デイサービスへの円滑な移行を進めます。



（1）特別支援教育の充実

① 特別支援教育の充実

小項目	現況	内容および目標
個別指導の充実	教育支援プランに沿った教育活動の実施	特別支援学級や通常の学級に在籍する児童生徒の発達に応じた教育支援プランの作成と、それに基づいた教育活動を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
通級指導教室の充実	ことばの教室、情緒の教室での指導	通常の学級に在籍し、ことばやきこえに心配のある児童や、コミュニケーションや対人関係等が苦手な児童を対象に、個別の指導を行います。 【平成29年度目標 継続実施】
交流及び共同学習の推進	交流及び共同学習の実施	特別支援学級に在籍する児童生徒の教育的ニーズに応じて、通常の学級における交流及び共同学習を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
	支援籍学習の実施	特別支援学校等の児童生徒が居住地の学校の児童生徒とともに学ぶ支援籍学習を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
支援体制の整備の充実	学校いきいき支援事業の実施	通常の学級または特別支援学級に在籍する特別の教育的支援を必要とする児童生徒への個別の支援を充実します。 【平成29年度目標 継続実施】
	特別支援巡回指導の実施	臨床心理士等が学校を訪問し、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童生徒への効果的な指導・支援について助言します。 【平成29年度目標 継続実施】
	継続的な就学相談の実施	面接相談室において、市内在学児童生徒や就学児の就学に係る相談を継続的に実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

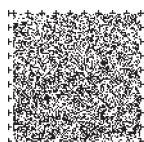


② 学校施設の整備

小項目	現況	内容および目標
障がい者に配慮した教育施設の整備	学校等の増改築にあたって、ユニバーサルデザインを取り入れた設計・施工の実施	教育施設を建設する際には、障がいのある人や高齢者等、すべての人にとって利用しやすい施設となるよう配慮し、整備を進めます。 【平成29年度目標 継続実施】

③ 障がい児保育の充実

小項目	現況	内容および目標
保育の充実	公立・私立保育所において障がいのある児童を受入れている	保育に欠け、集団保育が可能な心身に障がいのある児童を受入れ、障がいのない児童とともに保育を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
心身障がい児通園施設「久喜市立のぞみ園」の充実	【平成22年度実績】 延利用児童数 80人	「久喜市立のぞみ園」において、障がいや発達に遅れのある児童に対し軽易な機能回復訓練及び基礎的な生活指導を実施します。 平成24年度以降、障害者自立支援法に基づく児童デイサービスから児童福祉法に基づく児童発達支援にサービス体系を移行します。 【平成29年度目標 継続実施】
理学療法士等による訓練の充実	【平成22年度実績】 言語指導 12回実施 理学療法指導 12回実施 心理指導 6回実施	「久喜市立のぞみ園」の在園児・在宅の障がい児及びそれらの保護者を対象に、必要な言語指導、理学療法指導、心理相談を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
親子登園の充実	【平成22年度実績】 グループ親子登園 6回実施 全員親子登園 6回実施	「久喜市立のぞみ園」において親子登園を実施し、在宅の障がいのある児童とその保護者が「のぞみ園」の活動に参加し、遊びや子どもへの関わり方を学ぶとともに親同士の交流を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
幼稚園の受入れ条件の整備	補助教員4人を加配 特別の教育的支援を必要とする幼児13人	補助教員を加配し、障がい等のある子どもの教育の充実を図ります。 【平成29年度目標 充実拡大】



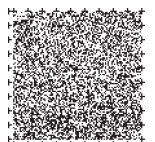
3-5 生涯学習・スポーツ

- ◆市立図書館での点字図書や録音資料の貸し出しや郵送サービスなど、障がい者向けサービスを充実します。
- ◆在宅障がい者向けのパソコン講座の開催など、障がい者の社会参加と自立を促進するための環境整備や支援を充実します。
- ◆障がい者がともに楽しめる「ふれあいスポ・レクフェスタ」について、参加者へのアンケートなどを参考に新たなスポーツを導入するなど、障がい者スポーツのさらなる充実を図ります。
- ◆就労している知的障がい者が仕事のあとに仲間と交流を深める「フレンドシップ学級」の実施により、余暇活動の支援を進めます。
- ◆障がい者が所属団体や施設で作成した作品を市役所内に展示し、市民と障がい者が作品を通して交流する機会を設け、障がい者の芸術文化活動を振興します。

（1）生涯学習・スポーツ活動の振興

① 生涯学習の振興

小項目	現況	内容および目標
生涯学習推進大会の実施	例年中央公民館にて実施 毎年テーマを決め、そのテーマに基づき各フロアで各種イベント・講演会を実施 【平成22年度実績】 参加延べ人数 4,620人	久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」の実施にあたり、手話通訳者を配置し、聴覚障がい者に配慮した大会を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】
中央図書館障がい者サービスの充実	音訳資料作成者のためのスキルアップ講習 【平成22年度実績】 4回実施(10/19・11/16) 参加者 33人 対象者 24人	視覚に障がいのある人への録音資料、点字図書の貸出のほか、心身に障がいのある人で、図書館に来館することが困難な人、通常の印刷物での読書が困難な人などに対し、録音資料の貸出、図書の郵送貸出し等の障がい者サービスを実施します。また、録音資料などの製作に協力していただく朗読ボランティアの朗読技術の向上を図る講習会などを開催します。 【平成29年度目標 継続実施】



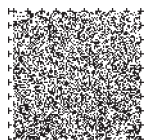
在宅障がい者社会活動等支援	障がい者パソコン講座の開催 【平成22年度実績】 2講座 延べ8日間 受講者4人	障がい者の社会参加及び自立を促進するため、情報の収集及びコミュニケーションを図る上で有力な手段であるコンピュータを利用し、インターネット等を体験する機会を提供します。 【平成29年度目標 継続実施】
---------------	---	--

② スポーツ・レクリエーションの振興

小項目	現況	内容および目標
障がい者スポーツの促進	ふれあいスポ・レクフェスタ開催 【平成22年度実績】 9/11開催 20人参加 久喜市体育指導委員協議会主催、市、教育委員会、久喜市社会福祉協議会後援	新たなニュースポーツを導入し、障がいのある人に、より多くの種目を体験できる場を提供するとともに、参加者へのアンケート等を実施し、その意見を参考にしながら参加者がより楽しめるよう、内容の充実を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
余暇活動の支援	フレンドシップ学級の実施 【平成22年度登録者】 20人	就労している知的障がい者の余暇活動を支援するとともに、相互の交流を深め自主的な社会参加の促進を図るための活動を実施します。 【平成29年度目標 継続実施】

③ 芸術文化活動の振興

小項目	現況	内容および目標
芸術文化活動の振興	市役所庁舎展示 年2回（6月、11月）	久喜市障害者団体連絡会の構成団体等により、市内障がい者団体や施設で作成された作品を市役所1階ロビーに展示することで、ノーマライゼーションの普及を促進します。 【平成29年度目標 継続実施】



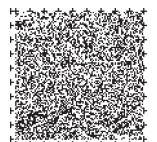
3-6 安全・安心なまちづくり

- ◆公共施設や特定生活関連施設の建設にあたっては、すべての人にとって利用しやすいユニバーサルデザインによる施設づくりを推進します。
- ◆市内の路線バス事業者に対しノンステップバスの導入促進のための補助金を交付するなど、障がい者や高齢者、妊婦など利用者にやさしい公共交通の整備を進めます。
- ◆元気な高齢者等が高齢者や障がい者を手助けし、その対価をポイント化して地元商店街で利用できる「くき元気サービス事業」など、住民による支え合いシステムを充実します。
- ◆一人暮らしの障がい者や高齢者宅からの緊急時通報システムやメール・ファックスによる119番通報、災害時要援護者名簿の登録の推進などにより、災害時の情報伝達や支援体制の充実を図ります。
- ◆大規模な災害発生後には長期にわたり避難生活を余儀なくされることから、一般の避難所での共同生活が困難な障がい者向けの福祉避難所の確保・整備について関係機関と協議検討を進めます。

（1）ユニバーサルデザインのまちづくり

① 公共施設等のバリアフリー化の推進

小項目	現況	内容および目標
障がい者に配慮した公共施設・生活関連施設の普及促進	公共施設の建設に伴うユニバーサルデザインの普及 生活関連施設へのユニバーサルデザイン普及指導	特定生活関連施設の建設の際に、埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出について建築主と協議し、障がいのある人や高齢者等、すべての人にとって利用しやすい施設づくりを促進します。 【平成29年度目標 継続実施】
公園の整備	青葉公園、総合運動公園テニスコート脇のトイレについて、埼玉県福祉のまちづくり条例に基づいて設計し、建て替えを完了	都市公園に障がい者用トイレの設置を進めるとともに、階段等のある箇所にスロープを設置し段差を解消するなどのバリアフリー化を進めます。 【平成29年度目標 継続実施】

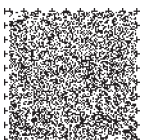


② 交通バリアフリー化の促進

小項目	現況	内容および目標
ノンステップバス導入促進	乗合バス台数 80台 うちノンステップバス 34台	高齢者、身体障がい者等の路線バス利用の利便性を向上し、市民の路線バスの利用を促進するため、国及び埼玉県と協調して、超低床ノンステップバスの導入促進事業を行う路線バス事業者に対し、予算の範囲内で補助金を交付し、市内を走行する路線バスのバリアフリー化を進めます。 【平成29年度目標 継続実施】
道路新設・改良事業の推進	障がい者に配慮した道路の整備促進・維持管理	道路の新設・改良にあたっては、段差解消や点字ブロックの設置を進めます。 【平成29年度目標 継続実施】
交通安全施設の整備	音響式信号機の設置	音響式信号機の設置を進めるとともに、維持管理を推進します。 【平成29年度目標 継続実施】
駅前広場の整備	障がい者に配慮した各種施設の整備促進・維持管理	市内各駅前広場において市が管理するエレベーター、エスカレーターの保守・点検を実施するとともに、久喜駅前広場の視覚障がい者システムの保守・点検、久喜駅前広場の東口トイレのオストメイト対応トイレの設置、市内各駅前広場の視覚障がい者誘導用ブロックの維持管理など、駅前広場の整備を進めます。 【平成29年度目標 継続実施】
交通バリアフリーに関する障がい者ニーズの把握	各障がい者団体との定期的な協議の中でニーズを把握	障がい者の交通機関、関連施設等の改善点についてのニーズを把握し、関係機関、関係各課に対し交通バリアフリーに関する要請等を行います。 【平成29年度目標 継続実施】

③ カラー・バリアフリー化の推進

小項目	現況	内容および目標
カラー・バリアフリーの推進	市ホームページでの配色の工夫や広報等の文字の識別明確化	市のホームページ・広報や教育現場での黒板利用等に関し、色覚障がいのある人に配慮した、誰でも識別しやすい配色、採光の工夫等を行います。 【平成29年度目標 継続実施】

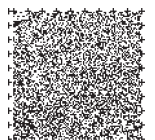


④ 住宅のバリアフリー化の推進

小項目	現況	内容および目標
重度身体障害者居宅改善整備費補助事業の実施	【平成22年度実績】 実績1件	重度身体障がい者の日常生活の環境改善・介護者の負担軽減及び自立更生を促進するため、居室・浴室・手洗い等居宅の一部を障がいに応じて使いやすくする整備に対して補助します。 【平成29年度目標 継続実施】

⑤ 住民助け合いシステムの推進

小項目	現況	内容および目標
くき元気サービス事業の実施	平成23年11月開始	元気な高齢者等が、支援が必要な高齢者や障がい者等を地域で支え、その対価をポイント化し、地元商店街で使用できる制度を活用し、商店街の活性化、担い手の介護予防や健康維持、制度の谷間にある利用者の住み慣れた地域での生活等を支援します。 【平成29年度目標 拡大】
ふれあい電話サービス事業の実施	【平成22年度実績】 ボランティア81人 述べ1,088人へ電話 （久喜市社会福祉協議会、久喜市社会福祉協議会鷲宮地域福祉センターから全市域へ電話）	現在ふれあい電話サービスを希望する在宅の高齢者及び介護者を対象に、ふれあい電話ボランティア講座修了のボランティアにより電話をかけ安否確認等を実施し交流を図るとともに、相談がある場合は専門職と連携して対応します。 【平成29年度目標 継続実施】



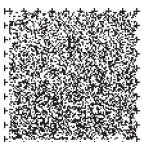
（2）防災対策の強化

① 情報伝達体制・訓練強化

小項目	現況	内容および目標
緊急時通報システムの充実	【平成22年度実績】 身体障がい者 12人	身体障害者手帳1・2・3級の単身の人または家族と同居していても同様な状況になる人に、緊急時通報システム制度の継続と利用の促進を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
火災予防施策の充実	【平成22年度実績】 2回実施	福祉施設への防火管理教育の徹底を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
メール119番通報・ファックス119番通報受信業務	【平成22年度現在】 メール登録者 31人 FAX登録者 20人	平成17年4月1日から実施している、音声による119番通報が困難な方向けの携帯電話並びにパソコンのメール機能やファックスを使用した119番通報について、受信体制の充実を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】

② 災害時要援護者の避難行動支援

小項目	現況	内容および目標
自主防災組織の組織化の促進と活動の充実	【平成22年度現在】 自主防災組織 90団体	災害発生時における要援護者の避難行動を支援する自主防災組織の活動を支援します。 【平成29年度目標 継続実施】
自主防災組織に関する設備面の整備	【平成22年度実績】 設立補助 5件 防災資機材購入補助金 53件 訓練実施補助金 32件	自主防災組織の活動充実を図るため、設備や訓練等に対して補助を行います。 【平成29年度目標 継続実施】

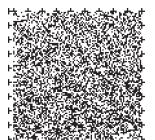


③ 福祉避難所の整備

小項目	現況	内容および目標
災害時要援護者用避難所の整備	具体的な避難体制構築に向け、関係課で協議・検討	各施設管理者と協議し、市内の公共施設や民間福祉施設を災害時の福祉避難所として指定し、災害時に施設関係者や関係機関・関係団体と連携して、要援護者の避難生活を支援します。 【平成29年度目標 整備充実】

④ 災害時要援護者名簿の充実

小項目	現況	内容および目標
災害時要援護者名簿の充実	平成23年度において、旧久喜市以外の地区にも拡大し、登録申請を受付中	災害時要援護者（ひとり暮らしの高齢者等、身体障害者手帳1・2級、療育手帳Ⓐ・A、精神障害者保健福祉手帳1級の重度障がい児（者）等）に対し、万々に備え、迅速・的確な体制を整えるため災害時要援護者名簿への登録を促し、その活用を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】



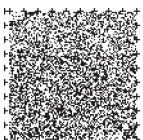
（3）防犯対策の強化

① 被害防止・救済の促進

小項目	現況	内容および目標
消費者救済	（本庁舎） 相談日 週5回 （各総合支所） 特設消費生活相談として 年2回、全6回	障がい者の消費生活相談（トラブルや被害等）の 充実を図ります。 【平成29年度目標 継続実施】
消費生活講座の実施	年2回 7月、11月	消費生活に関する啓発講座を開催します。 【平成29年度目標 継続実施】

② 成年後見制度（市長申し立て）の利用支援

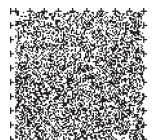
小項目	現況	内容および目標
【1(2)④ p.27参照】		



3-7 所管課一覧

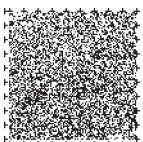
1 人権尊重・権利擁護

大項目	中項目	小項目	所管課
(1) 心のバリアフリーの促進	①ソーシャルインクルージョンの普及	市役所職員に対する研修の実施	人事課
		意識啓発・普及	関係課
	②福祉教育の充実・交流活動の推進	小地域福祉活動（社会福祉協議会）の促進	久喜市社会福祉協議会
		福祉教育の実施	生涯学習課
		小中学校のボランティア・福祉教育の充実	指導課
		福祉教育の推進	久喜市社会福祉協議会
		障がい当事者同士の支え合いの支援（ピアサポート）	障がい者福祉課
③ボランティア活動の促進	社会福祉協議会ボランティアセンターの充実	久喜市社会福祉協議会	
(2) 権利擁護の推進	①権利擁護相談体制の充実	地域包括支援センターの充実	介護福祉課
		人権相談・女性相談の充実	人権推進課
		女性の悩み（カウンセリング）相談事業の充実	
	②福祉オンブズパーソン制度の活用促進	福祉オンブズパーソン制度の活用促進	社会福祉課
	③福祉サービス利用援助事業の促進	あんしんサポートねっとの充実・利用促進	久喜市社会福祉協議会
	④成年後見制度の利用支援	成年後見制度の利用支援	障がい者福祉課
			介護福祉課
⑤虐待防止の推進	障がい者虐待防止の体制整備の推進	障がい者福祉課	



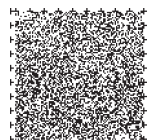
2 障がい者の自立支援

大項目	中項目	小項目	所管課	
(1) 訪問系サービスの推進	①居宅介護の充実	居宅介護（ホームヘルプサービス）の充実	障がい者福祉課	
	②重度訪問介護の促進	重度訪問介護の促進		
	③行動援護の促進	行動援護の促進		
	④同行援護の促進	同行援護の促進		
	⑤重度障害者等包括支援の促進	重度障害者等包括支援の促進		
(2) 日中活動系サービス（施設）の促進	①療養介護（医療型）の促進・利用充実	療養介護の充実	障がい者福祉課	
	②生活介護（福祉型）の利用促進	生活介護の利用促進		
	③自立訓練（機能訓練・生活訓練）の促進	訓練施設等の活用		
	④就労移行支援	【2-(6)①参照】		
	⑤就労継続支援	【2-(6)②参照】		
	⑥地域生活支援	【2-(5)参照】		
	⑦障害児通所支援	児童発達支援		児童発達支援 医療型児童発達支援 放課後等デイサービス 保育所等訪問支援
		医療型児童発達支援		
		放課後等デイサービス		
保育所等訪問支援				
⑧短期入所の促進	短期入所（ショートステイ）の促進			
(3) 居住系サービスの推進	ケアホームの充実	ケアホームの充実	障がい者福祉課	
	グループホームの充実	グループホームの充実		
	福祉ホーム・生活ホームの充実	福祉ホーム・生活ホームの充実		

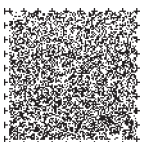


第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

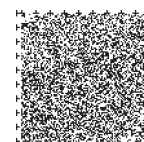
(4) 補装具の給付	補装具の給付	補装具の給付と修理	障がい者福祉課
		車椅子等の貸出	久喜市社会福祉協議会
(5) 地域生活支援の充実	①相談支援機能の強化	相談体制の充実	市民課（総合窓口） 障がい者福祉課 中央保健センター 久喜市社会福祉協議会
		②コミュニケーション支援の充実	コミュニケーション支援
	広報の充実		広報広聴課 議会総務課 中央図書館 関係課 久喜市社会福祉協議会
	ホームページの充実		広報広聴課 関係課
	社会活動への参加促進		関係課
	保健事業日程表の作成		中央保健センター
	③日常生活用具の利用支援の充実	日常生活用具の給付	障がい者福祉課
	④移動支援の充実	在宅障がい者社会活動等の支援	障がい者福祉課
		身体障がい者自動車運転免許取得補助事業	
		身体障がい者自動車改造補助事業	
⑤地域活動支援センターの利用促進	地域活動支援センター事業の充実	障がい者福祉課	
⑥地域自立支援協議会の設置促進	関係機関や各種団体等との連携強化	障がい者福祉課	
	障がい者ニーズの把握		



	⑦その他事業の充実	障害児（者）生活サポート事業	障がい者福祉課
		福祉有償運送	
		日中一時支援事業	
		障がい者生活支援の充実	障がい者福祉課 久喜市社会福祉協議会
		重度障害者在宅就労促進特別事業	障がい者福祉課
		知的障がい者職親利用の促進	
		更生訓練費支給事業	
		紙おむつ給付の充実	
		訪問入浴サービスの充実	
		配食サービス	介護福祉課
		寝具乾燥消毒等サービス	
		訪問理容サービス	
		徘徊高齢者・障がい者探索システム	
		生活圏の拡大支援	障がい者福祉課
		社会参加事業の充実	
		おもいやり駐車場制度の実施	
		特別障害者手当等支給事業	
		在宅重度心身障害者手当支給事業	

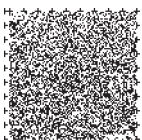


		特別児童扶養手当支給事業（国手当）	
		難病患者見舞金支給事業	
(6) 就労の促進	①就労移行支援	就職支度金支給事業	障がい者福祉課
		更生訓練費支給事業	
		重度障害者在宅就労促進特別事業	
		障がい者雇用の促進	人事課
		知的障がい者職親利用の促進	障がい者福祉課
		就労移行支援	
	②就労継続支援	就労継続支援	障がい者福祉課
③障害者就労支援センターの充実	障害者就労支援センターの充実	障がい者福祉課	
④公共職業安定所（ハローワーク）との連携	公共職業安定所（ハローワーク）との連携	障がい者福祉課	
(7) 自立支援の推進	①サービス利用提供体制の強化	サービス利用提供体制の強化	障がい者福祉課
		精神保健相談の充実	障がい者福祉課
		関係機関との連携	中央保健センター
	②精神障がい者の退院支援	病院・地域活動支援センターおよび保健所等との連携促進	障がい者福祉課 中央保健センター

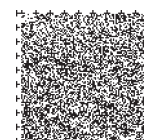


3 保健・医療

大項目	中項目	小項目	所管課
(1) 保健活動の推進	①健康づくりの推進	母子保健事業の充実	中央保健センター
		成人健康診査事業の充実	国民健康保険課
		健康教育および健康相談の充実	健康医療課 中央保健センター
		訪問指導の利用促進	障がい者福祉課 介護福祉課 中央保健センター
		インフルエンザ予防の促進	中央保健センター
	②精神保健活動の推進	心の健康づくりの推進	障がい者福祉課
		精神保健相談の充実	中央保健センター
		関係機関との連携	
		地域活動支援センターⅢ型利用者への支援	
		精神障がい者家族会等への支援	
		精神障がい者の社会復帰相談指導事業の推進	
		高次脳機能障害ピア・カウンセリング事業の推進	障がい者福祉課
	③精神障がい者の退院支援	【2-(7)②再掲】	障がい者福祉課 中央保健センター
	④難病対策の充実	難病患者等居宅介護等事業	障がい者福祉課
		難病患者等短期入所事業	
		難病患者等日常生活用具の給付	



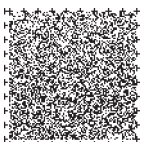
(2) 療育体制の 充実	①障がいの早期発見体 制の充実	妊婦健康診査の充実	中央保健センター
		乳幼児健康診査の充実	
		母子訪問指導の充実	
	②地域療育システムの 充実	発育発達相談事業の充 実	中央保健センター
		3歳児特別相談の充実	子育て支援課
		発達障がい児対策の充 実	障がい者福祉課 子育て支援課 保育課 中央保健センター
		障害児等療育支援事業 の充実	障がい者福祉課
		おもちゃ図書館の整 備、充実	子育て支援課
		ひよこ教室の充実	
		ことばのグループの充 実	
		ことばのグループ保護 者指導の充実	
		家庭児童相談室の充実	
		児童館の運営の充実	
		久喜市面接相談室の充 実	



(3) 保健医療体制の充実	①医療給付等の充実	重度心身障害者医療費助成制度	障がい者福祉課
		自立支援医療の推進	
		子ども医療費の充実	子育て支援課
	②医療体制の整備	初期及び第二次救急医療体制の整備	健康医療課
		障がい児（者）歯科保健・歯科診療の相談支援等	障がい者福祉課 中央保健センター
	③福祉・保健・医療の連携促進	福祉・保健・医療の連携のための環境作り	障がい者福祉課

4 教育・保育

大項目	中項目	小項目	所管課
(1) 特別支援教育の充実	①特別支援教育の充実	個別指導の充実	指導課
		通級指導教室の充実	
		交流及び共同学習の推進	
		支援体制の整備の充実	
	②学校施設の整備	障がい者に配慮した教育施設の整備	営繕課 教育総務課
	③障がい児保育の充実	保育の充実	保育課
		心身障がい児通園施設「久喜市立のぞみ園」の充実	障がい者福祉課
		理学療法士による訓練の充実	
		親子登園の充実	
		幼稚園の受入れ条件の整備	学務課

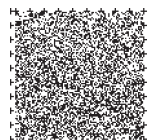


5 生涯学習・スポーツ

大項目	中項目	小項目	所管課
(1) 生涯学習・スポーツ活動の振興	①生涯学習の振興	生涯学習推進大会の実施	生涯学習課
		中央図書館障がい者サービスの充実	中央図書館
		在宅障がい者社会活動等支援	障がい者福祉課
	②スポーツ・レクリエーションの振興	障がい者スポーツの促進	生涯学習課
		余暇活動の支援	障がい者福祉課
	③芸術文化活動の振興	芸術文化活動の振興	

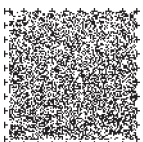
6 安全・安心なまちづくり

大項目	中項目	小項目	所管課
(1) ユニバーサルデザインのまちづくり	①公共施設等のバリアフリー化の推進	障がい者に配慮した公共施設・生活関連施設の普及促進	関係課
		公園の整備	都市整備課
	②交通バリアフリー化の促進	ノンステップバス導入促進	企画政策課
		道路新設・改良事業の推進	道路河川課 都市整備課
		交通安全施設の整備	生活安全課 道路河川課
		駅前広場の整備	障がい者福祉課 都市整備課 栗橋総合支所建設課 鷺宮総合支所建設課
		交通バリアフリーに関する障がい者ニーズの把握	障がい者福祉課



第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

	③カラー・バリアフリー化の推進	カラー・バリアフリーの推進	指導課 関係課
	④住宅のバリアフリー化の推進	重度身体障害者居宅改善整備費補助事業の実施	障がい者福祉課
	⑤住民助け合いシステムの推進	くき元気サービス事業の実施	久喜市社会福祉協議会
		ふれあい電話サービス事業の実施	
(2) 防災対策の強化	①情報伝達体制・訓練強化	緊急時通報システムの充実	介護福祉課
		火災予防施策の充実	久喜地区消防組合
		メール 119 番通報・ファックス 119 番通報受信業務	
	②災害時要援護者の避難行動支援	自主防災組織の組織化の促進と活動の充実	消防防災課
自主防災組織に関する設備面の整備			
③福祉避難所の整備	災害時要援護者用避難所の整備	消防防災課 社会福祉課 障がい者福祉課 介護福祉課 子育て支援課 保育課 健康医療課 中央保健センター	
④災害時要援護者名簿の充実	災害時要援護者名簿の充実	社会福祉課 障がい者福祉課 介護福祉課	



第3章 障がい者のための施策（障がい者計画）

(3) 防犯対策の強化	①被害防止・救済の促進	消費者救済	生活安全課
		消費生活講座の実施	
	②成年後見制度（市長申し立て）の利用支援	【1-(2)-④ 参照】	障がい者福祉課 介護福祉課

